

一般質問

市政への質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。各議員の質問項目は下記のとおりです（質問順に掲載）。

<p>① 浅海 忠（市民の会・絆）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 観光振興 2 秩父ってんべえウォーキングの今後 3 秩父鉄道の運行ダイヤと地域振興 	<p>⑤ 福井 貴代（公明党）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 障がい児療育支援の充実 2 医療用ウィッグ購入費助成制度の導入 3 認知症を地域で支える取り組み 4 高齢者肺炎球菌予防接種の個別通知 	<p>⑨ 出浦 章恵（日本共産党秩父市議会議員団）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 秩父市の教育をどのようにしていくのか 2 認知症カフェ設置 3 介護保険 4 女性相談センター開設
<p>② 江田 治雄（市民の会・絆）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 花園アウトレットを秩父地域はどう活用 2 雁坂トンネルの無料化に秩父の対応は 3 新谷教育長の所信を伺う 4 公民館活動の成果発表 	<p>⑥ 清野 和彦</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 雇用の創出にむけた担い手の育成 2 地域おこし協力隊の増員 3 秩父夜祭宵宮の交通規制 4 新電力からの電力購入 	<p>⑩ 齋藤 捷栄（日本共産党秩父市議会議員団）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 秩父市の国民健康保険制度 2 予防医療・予防介護の取り組み
<p>③ 新井 重一郎（清流クラブ）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 秩父版「地方創生総合戦略」 2 全国学力調査結果と基礎学力充実 3 今年度「理科おもしろ実験教室」 	<p>⑦ 大久保 進（公明党）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 空き家対策 2 ポテくまのんの申請状況 3 自転車道交法改正による市の対応 	<p>⑪ 赤岩 秀文（清流クラブ）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 企業誘致の現状 2 官民共同による積極的起業
<p>④ 高野 宏（清流クラブ）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育行政、学校給食・交通安全教育 他 2 図書館の現状と将来の見通しは 3 敬老会の実施状況と今後は 4 秩父市歌の市民への周知は 	<p>⑧ 金崎 昌之</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもを犯罪に巻き込まない取り組み 2 雇用対策の現状と課題 3 ケーブルテレビ放送終了対策 	<p>⑫ 山中 進（日本共産党秩父市議会議員団）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市税等の収納 2 八幡町の屋台保存、公園整備 3 水道広域化 4 海外視察の市政への反映は

※市議会ホームページのインターネット中継で、一般質問の様子をご覧いただけます。

観光振興について

問 秩父駅、御花畑駅の公衆トイレについては、老朽化や悪臭など改修が必要だと思いが市の考えは。

答 秩父駅前公衆トイレが昭和60年、御花畑駅公衆トイレが平成元年建築とそれぞれ30年、26年経過し、老朽化が進んでいる。構造も主に和式トイレであり臭気に加え、使い勝手が良くない等の苦情も寄せられている。

環境・観光を推進する中でトイレの整備は市の使命と思う。財源のことは考えなくてはならないが両方のトイレとも実施する。まず御花畑駅公衆トイレを先に行う。公共施設整備基金や国からの補助なども調べながら、市の持ち出しがなくなるように行っていく。

問 野坂二瀬市営住宅の景観と今後の整備について。建物が老朽化し、西武秩父線からの景観が悪く「何とかしてほしい」と市民の声。

答 野坂二瀬市営住宅は、昭和39年から住宅として管理している。公営住宅法に基づかない市有住宅である。1棟2戸の住宅が6棟あり全12戸の団地で、3戸の住宅に3世帯5名が入居している。空き家は、シルバー人材セン

改修が検討されている御花畑駅公衆トイレ



老朽化した野坂二瀬市営住宅

ターの作業場や社会福祉協議会の倉庫として無料貸出している。管財課で管理している貸付住宅が3棟あり、2世帯2名が入居。団地に隣接する福祉女性会館、市営柔道場を含め敷地面積は約8千㎡で約6割が借地であり、年間811万8千円の借地料を支払っている。家賃収入は、野坂二瀬市営住宅が18万円、貸付住宅が48万円である。入居者の退去後には建物を撤去解体し、借地については地主に返還していきたい。

市民の会・絆
浅海 忠



一般質問

観光振興について

問 計画が進む花園アウトレットの秩父市の取り組みは。

答 既に秩父地域をはじめ、県北市町村で検討会が立ち上がった。連携市町村が有する観光資源を活かし、互いの交流の中で積極的に協議していく。これを最大のチャンスと捉え、650万人の集客を見込んでいるので、施設を訪れたお客様を効果的に秩父地域に誘致出来るよう考えている。

問 雁坂トンネル全車種無料化(7月～11月)秩父市の対応は。

答 山梨県が観光客誘致の目的でテスト的に行う。山梨市・甲府市に職員を派遣し、PRをする。さらに、源流まつり等の場所で、龍勢まつり・大滝紅葉祭・荒川新そばまつり等秩父を広くアピールしていく。さらに、寄居皆野有料道路の無料化に向け、秩父地域全体の課題として県に訴えていく。

●新谷教育長の所信を伺う

問 新教育委員会制度により就任した、新谷教育長の所信を伺う。

答 総合教育会議を通じ、市長と教育委員会で施策に関する共通理解を図り、教育委員会の機能強化



市民の会・絆 **江田 治雄**
えだ はるお

を図る。子ども達の学力向上は、授業の改善・家庭学習の充実・読書量の増加の3本柱で取り組み、さらに、社会のグローバル化に対応し、英語教育の充実にも取り組む。

●公民館活動の現状

問 市内11カ所の公民館活動の作品展が実施出来ないか。

答 公民館活動は402講座で7646人が参加。作品展等の発表の機会が多ければ、作品制作への意欲も高まると思う。講座の皆さんと相談しながら検討する。



花園アウトレットモール (イメージ図)

秩父版「地方創生総合戦略」

問 総合戦略策定タイムスケジュールは。

答 秩父市総合振興計画と並行して進め、28年1月頃には総合戦略確定案を作成し、3月議会には提示する予定。

問 秩父版「まち・ひと・しごと」創生戦略の概要は。

答 狙いは人口減少の克服と地方創生。現在、国の交付金事業で進めている「多子世帯保育料軽減事業」「秩父銘仙振興事業」「水道多量使用企業支援事業」などを入れる予定。

問 秩父市への移住希望者への取り組みは。

答 秩父版CCRC(下図参照)構想を進めたい。

●教育・子育て支援

問 全国学力調査の結果を踏まえた基礎学力充実の取り組みは。

答 学習時間や内容に課題がみられる。「授業の改善」「家庭学習の充実」「読書量の増加」を3本柱として取り組む。

問 今年度「理科おもしろ実験教室」の概要は。

答 実際の実験を通して理科大好

清流クラブ **新井重一郎**
あらい しげいちろう



き人間の育成をめざし、今年度で9年目をむかえる。今年夏休み中の8月1日(土)の午後、会場は秩父第一中学校、募集定員は、物理、化学の2コースのみで、各40人、合計80人。各コースは東京理科大学、埼玉大学の先生方が指導。

***CCRC とは**
東京圏在住等の高齢者が自らの希望で健康なうちから地方に移り住み、その地域社会で積極的に就労や社会活動に参加する生活を送ると共に、医療・介護が必要な時には継続的なケアを受けることができるような共同体(Continuing Care Retirement Communityの略)。米国では、現在、約2,000か所あり、推定居住者は75万人といわれる。

- ◎学力格差解消の取り組み
- ◎空き家対策特別措置法の活用
- ◎ふるさと納税の現状と活用方法

一般質問

図書館について

問 市民部に移管した理由は。

答 市民ニーズへの迅速な対応の観点から、市民部に移管した。

問 図書館の利用状況は。

答 現在利用登録をされている方は、4万7035人で、この内、26年度中実際に貸し出しをされた方は全館で7499人。内訳は中央地区が2870人、尾田蒔地区428人、原谷地区751人、久那地区160人、高篠地区393人、大田地区117人、影森地区761人、吉田地区351人、大滝地区44人、荒川地区606人、市外1018人で、年代別では、幼児428人、小学生1308人、中学生403人、高校生251人、一般5109人で、内60歳以上は1510人である。なお、26年度中の来館者は4館合わせて延べ13万9242人であった。

問 建物の耐震状況と駐車場は。

答 昭和61年の建設で耐震基準は満たしている。また、平成25年の定期検査においても問題は無い。駐車場については、南側に26台、北側に6台と狭く利用者に不便をかけているが、周辺に適当な空き地等もなく大変難しい問題である。

清流クラフ

高野 たかの

宏 ひろし



問 市民サービスの利用促進は。

答 開館時間の延長や、アンケート調査を実施し、費用対効果も検討しつつサービス向上が図れるよう、検討を進めている。

問 民間委託等の考えは。

答 民間委託するうえで、経費の削減と住民サービスの向上が重要であり、実施方法や実現性、問題点など、今後、慎重に検討していく。



さらに利用しやすい図書館に

- ◎ 教育行政について
- ◎ 敬老会について
- ◎ 秩父市歌について

障がい児療育支援の充実を

問 星の子教室の耐震診断結果と今後の対応について見解は。

答 26年1月簡易性能診断を実施。耐震補強の改修費として約4千5百万円が提示された。現状施設の補強工事か、移転か、または民間委託するのかFMの動向を注視しつつ検討し、今年度中にも方向性を打ち出せるよう努める。

問 星の子教室へのレスパイト(家族の休息)サービスの導入と、市のサービスの取り組み状況は。

答 星の子教室への導入は難しい。一方で、障がいのある子どもを持つ親、家族の介護を一時的に解放し、負担軽減を図る援助は必要である。市ではその家族の介護需要に対し、ショートステイ、日中一時支援事業、生活サポート事業、レスパイト入院の試行(市立病院小児科)が行われている。ファミリーサポート・センターも相談のうえ利用可能である。

問 23年3月議会で取り組みを要望した、子どものリハビリを地域で支える体制について、その後の進捗状況は。

答 リハビリテーション分科会に相談したが、子どもの医療、リハ

公明党

福井 ふくい

貴代 たかよ



ビリは極めて専門的で秩父圏域内でのその領域に従事するリハビリ職はほとんどいない。議論するには専門知識が必要なことから、子どものリハビリを分科会の課題とすることは難しいとの結論に至った。

● 医療用ウィッグ(カツラ)購入費助成制度の導入

問 がん治療の副作用で、頭髪が抜け、医療用ウィッグを必要とする方に、購入費助成ができないか。

答 先行導入している自治体の情報と成果状況を調べ、研究する。



老朽化対策が求められている星の子教室

一般質問

秩父夜祭宵宮の交通規制について



きよの
清野 和彦
かずひこ

問 夜祭の宵宮への観光客を増やす為にも12月2日に番場通り等の交通規制をするべきではないか。

答 関係機関と協議していきたい。交通規制の実施、露天商の出店等を前向きに考え、宵宮への観光誘客を積極的に推進していきたい。

●地域おこし協力隊の増員

問 国は地域おこし協力隊の隊員数を大幅に拡大する計画。隊員に対する起業支援も開始した。現在、秩父市では大滝地区、秩父銘仙館に各一人の計二人。当市よりも人口が少ないが多くの隊員が活動する自治体もある。地域に変化を起こす担い手として増員するべきでは。

答 産業観光部としては、今の隊員が今年度二年目なので三年目になる時にもう一人増やし、二人の状態で秩父銘仙PR活動ができればと考えている。

●新電力からの電力購入

問 公共施設の電力購入先を新電力に切り替え、利用料金を削減した自治体が多くある。新電力から

の購入について検討し、電力購入を切り替えた事例はあるか。

答 市民スポーツ課所管の5施設が24年6月と7月に新電力と契約。従来と比較し26年度決算ベースで約173万円の削減を行った。

問 前回の検討から二年経っている。全庁的に施設の電力契約について再検討をするべきでは。

答 施設を保有している各課に対して契約変更の再検討を促しながら、経費削減につなげていきたい。



宵宮にお越しの方に、より楽しんでいただけますように

◎雇用の創出にむけた担い手の育成について

空き家対策について



おおくほ
公明党 大久保 進
すすむ

問 空き家特別措置法と条例との関係について。

答 本年5月に全面施行された「空き家等対策の推進に関する特別措置法」と秩父市の条例との関係については、慎重に検討精査しているが条例に定めのない事項については、上位法である「特別措置法」を適用し、引き続き、空き家等の適正管理をしていく。行政代執行は建物所有者と十分話し合い説得するなど、可能な限りあらゆる手段を講じたうえで慎重に判断していく。

●ポテくまくんの申請状況

問 使用申請の件数は。

答 デザイン使用申請は現在まで26件となっている。内容はクリアファイル・キーホルダー・Tシャツ・ユニフォームなど、多岐、多様にわたって使用されている。また、市役所内においても、封筒や会議の資料、芝桜や観光のパンプレット・チラシなど積極的に各部署で使用している。

問 商品・グッズ等をポテくまくんの部屋で紹介すべきと思うが。

答 ポテくまくんに関するグッズ

が、今後増えていくことが予想されるため、市ホームページの「ポテくまくんの部屋」において「グッズ紹介コーナー」を設け、製作者の方々にバックアップしていく。

●自転車道交法改正

問 道交法改正に伴う市の対応は。

答 自転車の安全利用を呼び掛けると共に、市報及びホームページへの記事の掲載を予定している。なお、チラシの回覧、配布等については、経費の関係もあり、周知状況等を見つつ検討していく。



秩父市イメージキャラクター
ポテくまくん

ポテくまくんベタンクバージョン